

どのむかし話かな？①

名前

むかし話のあらすじと、正しい「だい名」をせんでむすびましょう

1

あるどうぶつが、たすけてくれたおじいさんとおばあさんにおんがえしをする話です。おんがえしのしかたは、自分の「はね」と、おじいさんに買ってきてもらった「糸」をおってし上げた「きれいなぬの」を売ってお金をかせぐことでした。

2

お正月が近づいているのに、もちも買えないおじいさんとおばあさんがいました。作っていた「かさ」を売り、もうけたお金でお正月のたべものをかうつもりが、まったく売れませんでした。

3

おじいさんが山でいつものように木を切っていると、おひるの時間になりました。おばあさんがにぎってくれたおむすびを食べようとすると、コロコロころがりあなへ入ってしまった。

4

おじいさんが山へしばかりをしているあいだ、おばあさんは川でせんたくをしていると、大きなくだものがながれてきました。家にもち帰り、たべるために切ろうとしたら元気な男の子がとびだしてきました。

おむすびころりん

ももたろう

つるのおんがえし

かさじぞう

